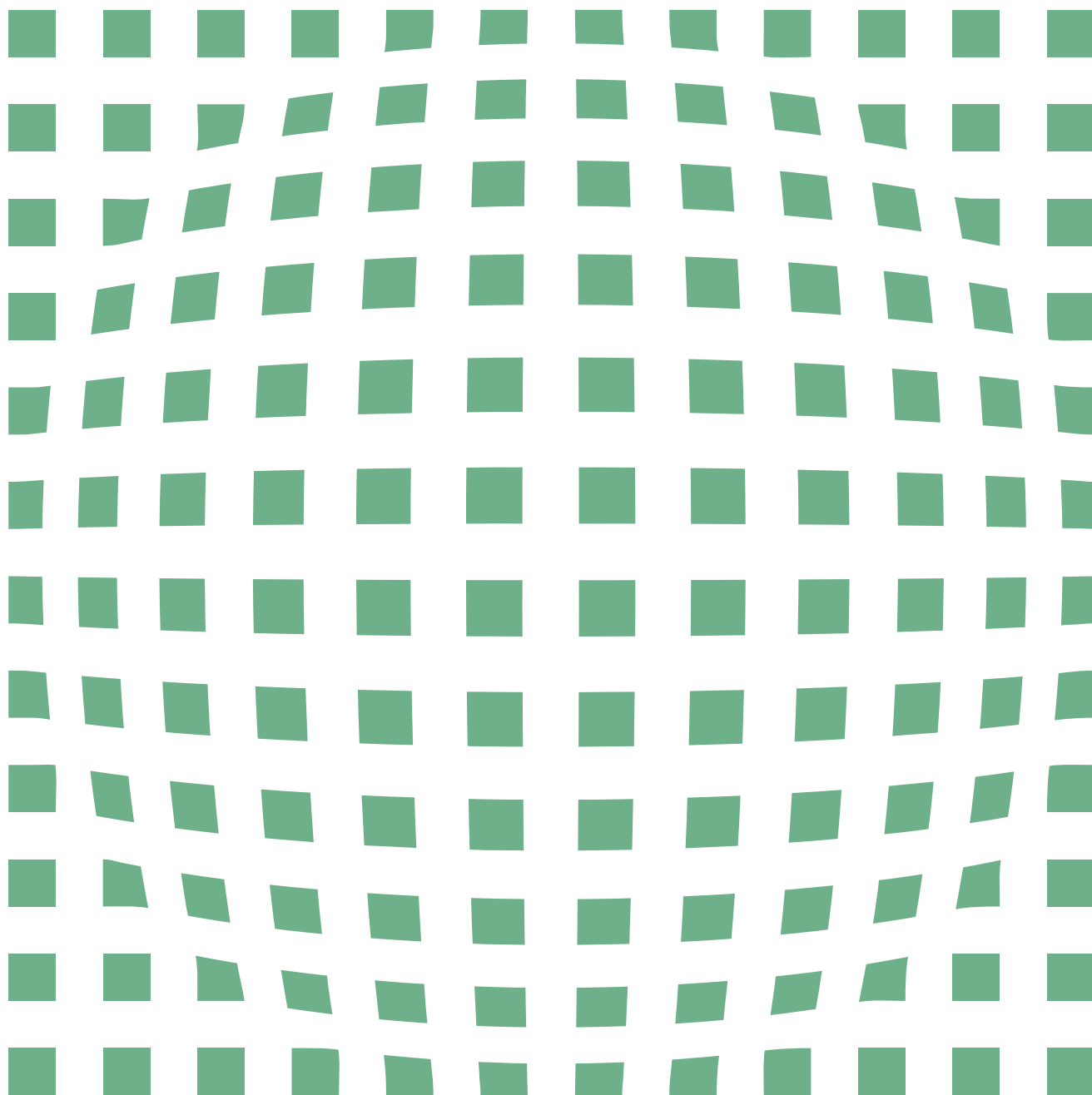


第36回

# 日本観光研究学会 全国大会 学術論文集

Proceedings of JITR Annual Conference

2021年12月



日本観光研究学会

Japan Institute of Tourism Research

第36回

# 日本観光研究学会 全国大会 学術論文集

Proceedings of JITR Annual Conference

2021年12月

タイトルをクリックして  
本文へジャンプ  
Adobe社が提供する  
Adobe Acrobat Reader  
で閲覧してください。

## 目次

1. 無許可施設を利用した宿泊サブスクリプションサービスの適法性  
—京都市による旅館業法違反を理由とする報告命令及び行政指導の  
実務的考察— 1  
渡部 友一郎 (第二東京弁護士会)
2. 観光圏と観光地域づくり法人 (DMO) における認定・登録要件等の  
比較研究 7  
岩田 賢 (東京都立大学大学院都市環境科学研究科)  
清水 哲夫 (東京都立大学大学院都市環境科学研究科)
3. わが国におけるカジノ及び IR をめぐる言説・事象の変遷 13  
—朝日新聞 (1990年～2018年) の記事を対象にして—  
鶴田 一 (東京工業大学環境・社会理工学院)  
十代田 朗 (東京工業大学環境・社会理工学院)  
津々見 崇 (東京工業大学環境・社会理工学院)
4. 設立初期の DMO の収入構造と事業展開に関する一考察 19  
佐々木 秀之 (宮城大学事業構想学群)  
中沢 峻 (宮城大学事業構想学群)  
森谷 健太 (宮城県富谷市役所)
5. インバウンド観光施策としての交通パスについて 25  
辻 のぞみ (名古屋短期大学英語コミュニケーション学科)
6. 緊急事態宣言が DMO と観光協会に及ぼした影響に関する一考察 31  
—地域の観光を主導する組織を対象とするコロナウイルス対応  
調査からの分析—  
高久 聡司 (目白大学社会学部)  
山本 清龍 (東京大学大学院農学生命科学研究科)
7. 観光政策としてのトラベル・バブル 37  
—多元性と政策形成過程に着目して—  
石森 咲穂 (北海道大学大学院国際広報メディア・観光学院)  
石黒 侑介 (北海道大学大学院国際広報メディア・観光学院 / メディア・コミュニケーション研究院)
8. 「各地の偉人」を持続可能な観光資源として活用するための関連施設に  
関する基礎的研究 43  
—関東・北陸地方—  
朝倉 はるみ (淑徳大学)

9. ソーシャルメディア Twitter からみる「尾瀬」とは —尾瀬国立公園の保全と活用に向けて— 埴 泉 (東京家政大学人文学部) 白土 由佳 (文教大学情報学部)	49
10. ホテル業における顧客価値共創のプロセスに関するフレームワークの構築 劉 思楊 (帝京大学経済学研究科)	55
11. 旅行者と旅行先との関わりに関する実証研究 —顧客エンゲージメントの視点から— 大方 優子 (九州産業大学地域共創学部)	61
12. 発酵ツーリズムにみる観光まちづくり —発酵のまち新潟市沼垂を事例として— 近藤 政幸 (新潟経営大学)	67
13. 旅行会社の構造的課題と経営高度化に向けての考察 小山 聖治 (関西国際大学)	73
14. 日本のDMOにおける着地型観光の企画・運営実態に関する一考察 —観光庁による登録DMO・候補DMOへの着地型観光に関する アンケート調査より— 秋山 友志 (横浜商科大学商学部) 鈴木 伸治 (横浜国立大学大学院都市社会文化研究科)	77
15. 温泉地における「ワーケーション」についての考察 —関係人口構築と旅行商品の視点から— 辻本 千春 (流通科学大学)	83
16. 我が国の主要温泉地の需要に対する影響要因の定量分析 目代 凧 (東京都立大学都市環境学部) 岡本 直之 (元首都大学東京(現東京都立大学)都市環境学部) 小笠原 悠 (東京都立大学都市環境学部) 日原 勝也 (東京都立大学都市環境学部)	89
17. 安定性を考慮した季節性指標とその類型方法 —我が国における宿泊需要の季節性変化— 小笠原 悠 (東京都立大学都市環境学部)	95
18. 新型コロナウイルス感染症拡大による旅行者の意識変化 —緊急事態宣言前後の宮城県内バスツアーの事例から— 稲葉 雅子 (東北大学大学院経済学研究科)	101
19. Sharing Economy as a Means to Solve Regional Issues - An Analysis of Sharing Economy in Japan based on Data Survey and Modelling the Market Structures - MIYASAKA Nao (Former Tokyo Metropolitan University Nature and Cultural Tourism Course) HIHARA Katsuya (Tokyo Metropolitan University Department of Tourism Science)	105
20. 過剰利用に対する自然公園管理からみたオーバーツーリズム対策への —考察— 小林 昭裕 (専修大学経済学部)	111

21. 東京都におけるマイクロツーリズムの観光動機と観光地選択との関連	117
山口 一美 (立教大学)	
長田 悠希 (東京地下鉄株式会社)	
小口 孝司 (立教大学)	
22. 外国人旅行者へのガイドツアーや応接におけるユーモアのある対話の分析	121
—ホストとゲストの遊び心に着目して—	
中野 宏幸 (京都産業大学文化学部)	
高梨 博子 (日本女子大学文学部)	
23. 観光経験における「想像力」の役割に関する哲学的考察	127
—包括的探究に向けた論点の整理—	
原 一樹 (京都外国語大学国際貢献学部)	
24. トラベルキャリアと阻害要因が中高年の旅行動機に与える影響	133
—東京都立大学 プレミアム・カレッジ生の調査から—	
鈴木 美樹 (東京都立大学大学院都市環境科学研究科)	
倉田 陽平 (東京都立大学大学院都市環境科学研究科)	
25. 中国人の訪日旅行記にみる観光行動の特徴	139
—高松市、広島市、熊本市を目的地とする旅行記の比較を通して—	
張 章 (香川大学大学院経済学研究科)	
山崎 隆之 (香川大学大学院経済学研究科)	
26. ファンツーリズムとバーチャルツーリズムの相乗的展開に関する	145
予備的考察	
—「ラブライブ!サンシャイン!!」のファンを事例として—	
毛利 康秀 (静岡英和学院大学)	
27. GoTo トラベルキャンペーン利用意向と観光に関する心理的要因の関係	149
—GoTo トラベルキャンペーン開始直後の東京都のケース—	
直井 岳人 (芸術文化観光専門職大学)	
十代田 朗 (東京工業大学)	
飯島 祥二 (琉球大学)	
上原 明 (名桜大学)	
28. 新技術 (VR・AR) を導入した特撮ツーリズムの実態と変化	153
二重作 昌満 (東海大学大学院文学研究科)	
29. ガイドブックの表象に見る沖縄戦跡観光の変遷と現状について	159
正木 聡 (常磐大学総合政策学部)	
30. 持続可能な観光における基礎調査	163
—首里・龍潭景観形成地域における地域住民の観光に対する	
態度の研究—	
宮国 薫子 (琉球大学国際地域創造学部)	
31. 町並み観光地における資源の保存活用の方針と取り組み	167
—妻籠宿・奈良井宿・海野宿の比較から—	
木村 竜也 (立教大学大学院観光学研究科)	
羽生 冬佳 (立教大学観光学部)	

32. 国立公園来訪者の意識をふまえた環境保全基金の規模の検討	173
山島 有喜 (東京大学大学院農学生命科学研究科)	
山本 清龍 (東京大学大学院農学生命科学研究科)	
小堀 貴子 (東京大学大学院農学生命科学研究科)	
下村 彰男 (國學院大學研究開発推進機構)	
33. 京都府和束町のルーラルツーリズムに見る農村女性のエンパワーメント	179
五艘 みどり (帝京大学)	
34. コロナ禍における観光地の人流の変化の考察	185
山本 真嗣 (名古屋学院大学外国語学部)	
35. 平将門伝説による観光展開	189
—千葉県我孫子市の観光まちづくりへの一考察—	
海津 紀子 (我孫子市)	
越岡 禮子 (我孫子市史研究センター)	
36. ベトナムにおける持続可能な観光地域経営の手法	195
—3つの重点観光地区における考察—	
石崎 雄久 (国連世界観光機関 駐日事務所)	
37. 真正性を担保するコンタクト・ゾーンの役割に関して	199
—ジョグジャカルタとマラン地区を事例として—	
中鉢 令兒 (アトリエΣ21)	
池田 華鈴 (株式会社 JTB)	
38. 長崎市外海地区における潜伏キリシタン遺産の保全活動のゆくえ	205
—枯松神社の事例から—	
深見 聡 (長崎大学環境科学部)	
伊藤 凌 (西日本鉄道株式会社)	
39. オンラインフューチャーセンターは関係人口構築に貢献するのか	209
—Cue Dream Project の可能性—	
今永 典秀 (名古屋産業大学)	
鳥本 真生 (岐阜大学)	
40. 移住意向のある旅行者の地域愛着に影響する経験の考察	215
—神奈川県真鶴町・真鶴出版を事例として—	
大川 朝子 (法政大学大学院)	
41. 接遇マニュアルにみる「温泉旅館のサービス」について	221
—1940年代から1960年代を対象に—	
内田 彩 (東洋大学国際観光学部)	
42. 千葉県における醤油文化の地域性と課題	227
三浦 知子 (敬愛大学国際学部)	
古賀 学 (松陰大学観光メディア文化学部)	
43. ガストロノミー体験の共創と世代変化	231
—丹後地方にみるポスト・コロナの観光の変質—	
尾家 建生 (平安女学院大学国際観光学部)	
44. コロナ下におけるキャンプ場の利用実態と地元食材の活用に関する考察	237
—滋賀県高島市のマキノ・今津・新旭地区を事例として—	
高田 剛司 (立命館大学食マネジメント学部)	

45. 国際観光コミュニティの形成と観光 SDGs の実現についての一考察 —豊岡市の事例を中心に— 陳 曦 (京都情報大学院大学)	241
46. 旅館人材のためのリカレント教育プログラムの考察 —湯田中渋温泉郷人材開発協議会の実務人材確保・育成事業を事例に— 山田 (奥名) 祐子 (株式会社ツーリズムワイズラボ / 高崎経済大学 / 宇都宮共和大学)	245
47. 接客コミュニケーションにフォーカスした CAN-DO リスト原案作成 —ホスピタリティ人材育成のために— 総田 はるみ (横浜商科大学) 藤田 玲子 (成蹊大学)	251
48. 高等学校の観光教育の多様化とその体系に関する研究 —科目「観光ビジネス」の導入を契機に— 宍戸 学 (日本大学国際関係学部)	257
49. 家族経営の小旅館における思いやりによる競合優位 森下 俊一郎 (九州産業大学)	263
50. サービス提供場面における「お辞儀」に関する基礎的研究 —国内フルサービス・ホテルにおける挨拶指導内容の分析より— 有田 里奈 (立教大学大学院観光学研究科) 橋本 俊哉 (立教大学観光学部)	269
51. 家族、先祖の戦争体験と子孫による VFR 永井 孝充 (株式会社ジャルパック)	275
52. 訪日中国人 VFR 旅行に関する一考察 —ホストとゲストとの関係 (guanxi) を手がかりに— 李 崗 (多摩大学グローバルスタディーズ学部)	281
53. COVID-19 パンデミック後のツーリズムと人新世 横山 秀司 (九州産業大学) 片瀬 葉香 (九州産業大学地域共創学部)	285
54. 日中両国間の情報発信の問題点についての考察 羅 敦陽 (流通科学大学大学院流通科学研究科)	289
55. 市販のデータベースにみる観光系大学の組織類型 横関 隆登 (長野大学環境ツーリズム学部)	293
56. “Hachette Livre” が勧める京都の旅路 —観光地の中心性分析— 河内 良彰 (佛教大学社会学部) 高井 計吾 (長崎大学経済学部)	297
57. 松江／山陰バリアフリーツアーセンターの設立について 伊藤 薫 (岐阜聖徳学園大学)	303
58. 地域の観光 PR 動画がもたらす意義と効果に関する一考察 —愛媛県の取り組みを事例として— 横川 珠里 (日本大学生物資源科学部)	309

観光研究(特集号)ならびに「日本観光研究学会全国大会学術論文集」投稿規程	313
「観光研究」ならびに「日本観光研究学会全国大会学術論文集」執筆要項	316

2021年度 大会学術委員会 (Editorial Board of JITR Annual Conference 2021)

---

委員長 (Chairperson)

十代田 朗 東京工業大学 SOSHIRODA Akira Tokyo institute of Technology

副委員長 (Vice-chairperson)

古屋 秀樹 東洋大学 FURUYA Hideki Toyo University

委員 (Member)

内田 彩 東洋大学 UCHIDA Aya Toyo University

小長谷 一之 大阪市立大学 KONAGAYA Kazuyuki Osaka City University

佐野 浩祥 東洋大学 SANO Hiroyoshi Toyo University

杉本 興運 東洋大学 SUGIMOTO Koun Toyo University

鈴木 涼太郎 獨協大学 SUZUKI Ryotaro Dokkyo University

砂本 文彦 神戸女子大学 SUNAMOTO Fumihiko Kobe Women's University

清野 隆 國學院大學 SEINO Takashi Kokugakuin University

中島 泰 (公財)日本交通公社 NAKAJIMA Yutaka Japan Travel Bureau Foundation

野口 洋平 杏林大学 NOGUCHI Yohei Kyorin University

長谷川 明彦 阪南大学 HASEGAWA Akihiko Hannan University

花井 友美 帝京大学 HANAI Tomomi Teikyo University

---

編集兼発行者

〒171-0021 東京都豊島区西池袋4-16-19

コンフォルト池袋106 日本観光研究学会

電話 03-6709-2906 FAX 03-6709-2907

HP <https://www.jitr.jp/>